

琵琶湖・淀川水質浄化共同実験センター（Biyoセンター）

自然の力を活かした 新たな水の浄化システムを学ぼう！！

「琵琶湖・淀川水質浄化共同実験センター（Biyoセンター）」は、1997年（平成9年）、国土交通省、滋賀県、独立行政法人水資源機構、財団法人琵琶湖・淀川水質保全機構が共同で琵琶湖南湖にそそぐ葉山川の河口部に開設しました。河川や湖沼の水を直接浄化するための技術開発など、各水域に応じた様々な研究・開発が行われています。



●所在地 草津市志那町地先
 TEL 077-568-2032
 FAX 077-568-2052
 E-mail —
 ホームページ

<http://www.byq.or.jp/>

●利用時間 9:00～17:00
 ●定休日 土曜日、日曜日、祝日
 ●料金 無料（要事前予約）
 ●個人・団体対応
 個人で利用できます。団体の場合は30名まで利用できます。

●アクセス
 <公共交通機関>
 JR 琵琶湖線「草津駅」下車、近江鉄道バス「琵琶湖博物館」行き、「下笠中央」下車、徒歩30分

<自動車>
 名神高速道「草津田上IC」より約20分
 <駐車場無料>

●琵琶湖・淀川水質浄化共同実験センター（Biyoセンター）の地図は[こちら](#)
 （外部のホームページへリンクします）



施設概要

- 管理棟
- 見学者棟
- 各種実験施設
 - ・水路型実験施設
 - ・深池型実験施設
 - ・浅池型実験施設
 - ・浸透ろ過型実験施設
 - ・土壌浄化実験施設
 - ・琵琶湖型実験施設
 - ・多自然型水路実験施設
 - ・湖岸フィールド実験施設



深池型浄化実験施設



クレソン、ミントを使った浄化実験施設

★見学スケジュール（約1時間）

- ①見学者棟でセンターの概要
 琵琶湖の水質についての説明（30分）
- ↓
- ②センター見学（30分）

イベント

★無料

夏休み期間中に魚つかみや水の調査など、自然観察会が2度実施されます。一般参加できます。
 ★内容等、詳細についてはお問い合わせください。

実験内容・データ

実験内容はホームページ上で公開しています。年度ごとの実験データは年報で発表、これまでの実験成果は資料「水の未来をみつめて」で報告しています。

取材者 佐藤のおすすめ！

クレソン、ミントを使った浄化実験施設や土壌浄化実験施設、など、自然の浄化能力を活かした水の浄化実験が、自然の浄化能力を活かした水の浄化実験が見学できる貴重な施設です。小学生には少し内容が難しいので通常の見学はおすすめしませんが、気軽に参加できる夏休みの生物観察会や水質調査などのイベントを通じてセンターの役割を知り、水への意識を育てるきっかけにしてほしいですね。

施設スタッフ“K”のひと言

自然を相手にした状況では、センターで行っている実験の実用化には多くの課題も伴います。見学で、センターの実験内容や施設を理解していただき、水を守ることがいかに難しいかを気づき、水の使用方法について考えるきっかけにしてください。専門的な質問についてはできるだけ対応していますので、分からないことはお問い合わせください。